

IFReC 岸本基金フェローシップ

大阪大学免疫学フロンティア研究センター (IFReC) は免疫学における様々な分野の研究者を支援するためのフェローシップ・プログラムを設置しています。

このプログラムは IFReC における免疫研究の発展と国際交流の発展を促すため、海外の研究者を支援することを目的としています。

【対象者】

IFReC の免疫学研究者と共同研究を行うことを希望する、日本国籍を持たない若手研究者

【支援内容】

特任研究員（常勤）として最長 3 年間雇用します。（契約は年度ごと）

勤務場所：大阪大学吹田キャンパス

勤務時間等：国立大学法人大阪大学任期付教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程による

給 与：年俸約 5,000,000 円

その他、国立大学法人大阪大学任期付年俸制教職員(特任等教職員)給与規程による

社会保険等：国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入

【応募書類、応募方法】

以下の応募書類をメールで下記連絡先に提出してください。

（応募書類はすべて英語で作成）

- 履歴書
- 論文目録
- 研究計画書（約 1000 ワード。採用後所属を希望する研究室をご記載ください。）
- 過去 5 年間に受けた奨学金のリスト
- 推薦状 3 通

【応募期限、採用時期】

5 月末日応募期限（結果通知 6 月末）	：原則として当年の 10 月 1 日以降採用
11 月末日応募期限（結果通知 12 月末）	：原則として翌年の 4 月 1 日以降採用

【連絡先】

国立大学法人大阪大学免疫学フロンティア研究センター

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 3 番 1 号

Email: ifrec-office@ifrec.osaka-u.ac.jp

（メールの件名を、「Application for Kishimoto Foundation Fellowship」としてください。）

IFReC に関する詳細は、当センターのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.ifrec.osaka-u.ac.jp/>

【岸本基金概要】

岸本基金は、岸本忠三博士をたたえ、2008 年に設立されました。岸本博士は 1980 年代～90 年代に免疫反応を刺激する鍵分子である、インターロイキン 6（IL6）の機能を解明しました。

彼は後にキャッスルマン病、リウマチ性関節炎、若年性特発性関節炎といった免疫障害を治療するための、抗 IL6 レセプターに基づいたトシリズマブ療法を生み出しました。

岸本基金は岸本博士が元総長であった、大阪大学における生体臨床医学の研究と革新を支援します。

【選考、雇用人数】

書類選考により、雇用する者を決定します。

なお、各応募期限につき、2 名程度を上限とします。